

先駆的な農産物生産と農商工連携に向けた交流会の報告  
＜平成31年1月24日(木)：栃木県食品産業協会＞

今回の交流会は、農産物生産と食品残渣等の堆肥化を実施している事業者の取組内容を調査するとともに、現場担当者と食品事業者の意見交換会を実施しました。

○(株)育くんファーム [宇都宮市下岡本町]

給食事業等を行う会社が農業生産法人を設立して参入。6.7haの農地を借り受け、17品目(ねぎ、とうもろこし、にんじん等)を生産し、給食事業への供給と消費者への販売を行っている。

○(株)日本栄養給食協会 エコ・ファームHAGA [芳賀町芳賀台]

食循環システムを重視した安心・安全で健康な野菜づくりを目的に、食品残渣等の堆肥化(液体肥料)を実施。食品残渣1日約600kgを回収し、有機土壌活性液「育くん」を生産している。

○意見交換会

果樹農家とコラボした大谷石室熟成豊水100%ジュースづくり、こだわりの大豆等を原料とした寄せ豆腐や極ソフトもめん豆腐製造など、農商工連携の重要性について意見交換をした。

＜写真：ねぎ栽培、にんじん栽培、エコ・ファームHAGA、意見交換会＞

